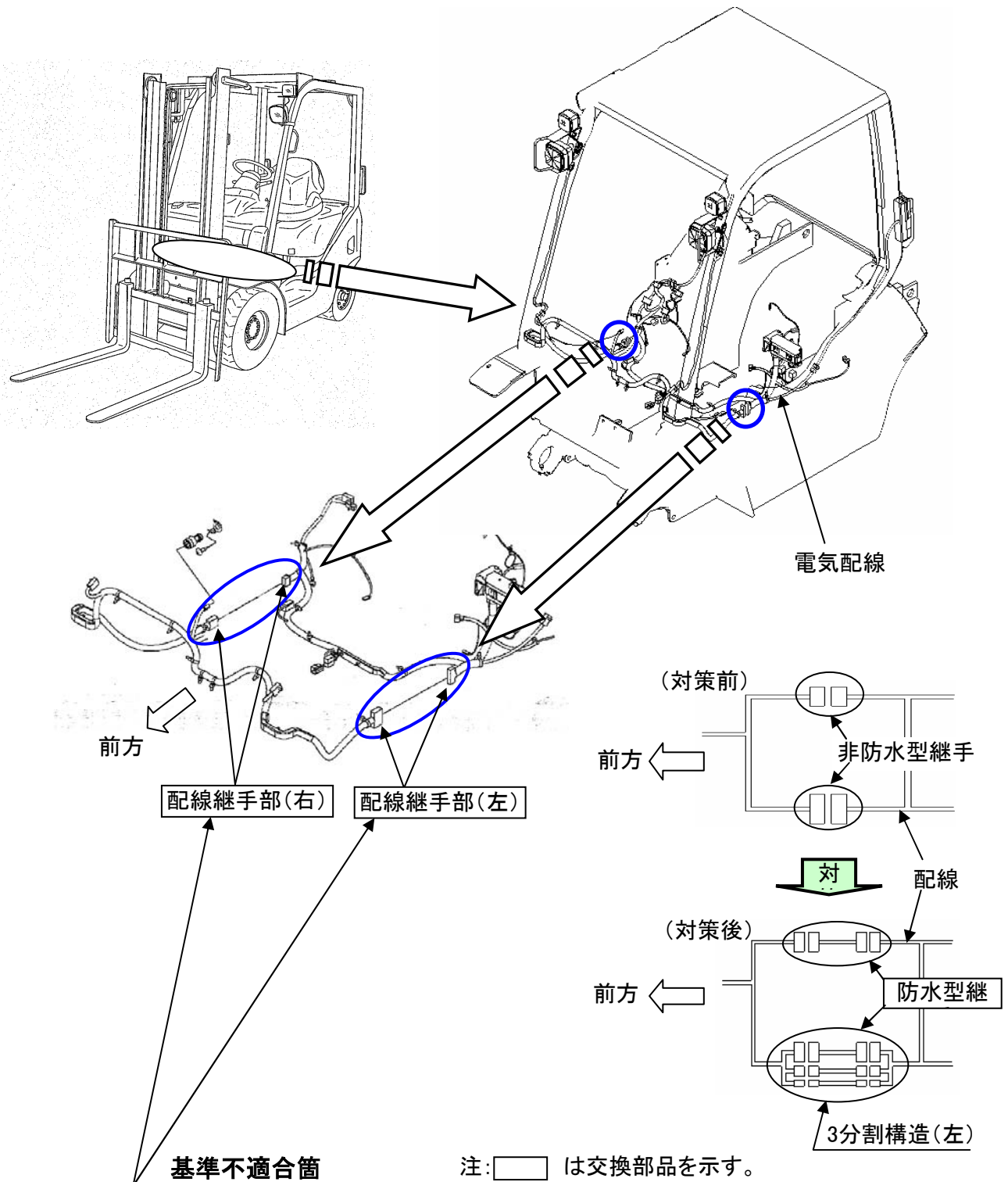


改善箇所説明図



車体に取り付けられている電気配線の継手部の防水構造が不適切なため、洗車時等に当該部が直接被水した場合、内部に水が浸入することがある。そのため、そのまま使用を続けると、継手部内部の電気接点が腐食して、電気機器が正常に作動せず、最悪の場合、走行不能などの不具合が起こるおそれがある。

改善の内容

全車両、当該電気配線の継手部一式を対策品と交換する。

識別

左側配線継手部が3分割構造となるので、外観から容易に識別できる。